

(事業報告書様式1)

1 施設概要 (※維持管理水準書1ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

公園名	横浜市公園プール グループ7 富岡八幡公園プール
所在地	金沢区富岡東 4-12-1
公園面積、公園種別	572.60 m <sup>2</sup>
主な施設	屋外プール
特徴	25mプール、徒歩プール
公園開園日	昭和56年

2 指定管理者概要

指定管理者名	オーエンスグループ
代表者名	代表団体 株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
所在地	東京都中央区銀座 4-12-15
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、入場方法の変更や定員の設定、自主事業の規模縮小など、様々な制限をかけての運営となりました。

昨年度の反省を生かし、事前に営業方法について、自社のホームページ、各プールにPOPの掲示を行うことで、利用者に大きな混乱を招くことなく運営しました。運営中は、アンケートBOXの設置、利用者満足度調査を行い、利用者本位の施設づくりに努めました。

安全で快適なプール運営をするために人材育成に努めました。責任者研修を閉場期間中毎月行い、救助・救命講習はもちろんのこと、運営資金の管理・売上の管理・スタッフの管理・個人情報保護・クレーム対応など、責任者に就くにあたって不可欠な研修を行いました。開場中は全プールグループチャットを用いて、連絡を綿密にとり災害発生時の対応、当日欠勤によるヘルプの派遣、クレーム対応についての情報共有を徹底しました。

また、事故防止対策として、ライフガード研修を徹底して行いました。当グループマニュアル『ライフガード業務マニュアル』を教本として使用し、事故防止のために存在する場内規則とその意味を理解させました。

そして、事故防止に気持ちよく利用者をご協力していただけるよう、監視員の接客態度について研修を実施し接客マナーの向上を図りました。きちんとした接客態度・監視態度で信頼感を得ることにより、ご利用者の方も快く事故防止にご協力いただけるのだということをスタッフに理解させました。当グループ代表団体営業部・スポーツ事業部所属の横浜市公園プール担当者が巡回し、スタッフの監視態度や接客態度をチェックしました。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

例年利用者の満足度・人気が高い自主事業は、利用者どうしが密になるため規模を縮小して、実施しました。今年度も引き続きエアコンプレッサーを用意することで利用者自身が持ち込む遊具についてストレスなくご利用いただける環境を整えることができました。また、今年度は浮き輪などの無料貸し出しを行い、利用者満足度向上につなげました。利用促進につなげるため回数券を発行し、多くの近隣小学生に複数回施設を利用していただきました。

昨年度に続き今年度もコロナ禍で入場制限をした運営だったため、大々的な広報は行わず、当グループが管理運営を務める公園プールHP上を主として情報発信を行いました。

今年度は開場前にヤゴイベントを開催し、子どもたちが自然に触れることができる機会を提供しました。また、横浜市の重要施策を踏まえ温室効果ガスの削減として、こまめな節電や冷房温度28度設定を推奨し循環型社会に向けて取り組みました。

当グループで管理している横浜市内11公園プールのスタッフを集め、水難事故を想定した、救助から救急隊への搬送までの流れ、災害時の対応・熱中症対策について消防署と合同訓練を実施しました。急な災害に対応できるように開場期間前に、各プール避難経路の確認と点検を行いました。台風が予想された前日には、飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去移動するなどして対応しました。雷発生時には、各プール責任者に判断を仰ぎ、一時利用を中断させ利用者を安全な場所に避難させる、一時休場するなどして対応しました。

事故を未然に防止する大切さを利用者に理解していただくために接遇・危険察知等の研修を充実させました。施設内で死角の発生しやすい監視上のポイントや、公園プールで起きやすい事故などを実際の現場に照らし合わせながら研修を行いました。

近隣の交番の協力を得て、不審者の侵入防止や、路上駐車等の迷惑行為防止に努め、安心して利用いただける環境を整えました。苦情発生時は責任者を中心に誠意をもって迅速に対応するとともに、責任者グループチャットにて情報を共有し、再発防止に努めました。

個人情報の取扱いについては、法令遵守教育を最重要課題と位置付け、個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項の内容について従事者全員が周知徹底しました。横浜市の条例をもとに作成したマニュアルを用いて、従事者に、個人情報保護のために守るべき事柄や、条例に違反したときの罰則の内容、民事上の責任などにおける研修を行いました。また、条例等についての内容を理解させると同時に、その条例等が、実際公園プールで扱う個人情報とどのように結びつくのかを明らかにし、具体的な事例とともに実施しました。当グループでは、民間事業者の個人情報の取扱いに関する適切性の判断指標とされるプライバシーマーク（財団法人日本情報処理開発協会による個人情報について適切な保護措置を講ずる体制のある事業者の認定）を取得しており、そのマニュアル（PMSガイドブック）をもとに、研修を行いました。また、従事者全員に対して確認テストを行い、個人情報に対する知識を定着させました。

今年度新規事業として実施した「ペットボトルキャップ回収」では、管理をしている11公園プール合計16.40kg 8,200個回収し、利用者へのSDGs普及に努めました。

手帳を掲示いただいた障がい者の方には、入場料金を半額免除してご案内しました。

### 3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

利用者への安全確保を第一に捉え、施設・設備の自主点検を行うなど、施設の特性に応じた最適な維持管理業務体制を構築しました。

閉場期間中、月に2回施設巡回点検を実施し、内容については毎月月例点検表を作成し市に報告しました。巡回担当者から異常を発見したと連絡があった際にはその場から写真を送信のうえ責任者が確認し、早急に修繕が必要と判断した箇所は、速やかに横浜市に報告し施設・設備の維持管理、修繕業務を進めました。

開場前及び開場期間中に植栽管理業務の実施と、剪定業者への委託と同時に従業員による除草作業を行いました。

富岡八幡公園プール 令和4年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

公園名	月	稼働日数/稼働率
富岡八幡公園プール	7月	23日/100%
	8月	31日/100%
	9月	4日/100%
	計	58日/100%

2 令和4年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

月別	公園の利用人数	備考
7月	3,601人	
8月	3,539人	
9月	368人	
年間合計	7,508人	

(事業報告書様式4)

令和4年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2022年7月	洗眼水栓交換	31,350円	株式会社ユニ機工
2022年8月	事務所扉鍵修繕	23,650円	有限会社菊池建設
合計		55,000円	

(事業報告書様式5)

令和4年度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

特になし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

特になし

事件・事故・災害対応報告

特になし

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

### 富岡八幡公園プール

◇総合満足度は94.1%、継続利用意向も96.9%で、ともに評価が非常に高い

総合満足度は「満足」が94.1%と非常に高い。

継続利用意向も「利用したい」が96.9%と非常に高くなっている。

◇利用目的は仲間・友人との交流、プールの認知経路は紹介

利用目的は「仲間・友人との交流」が60.4%が多い。利用頻度は「ほぼ毎日」が39.6%で頻繁に利用する利用者が多く、「週1～2回」が35.6%で続いている。

プールの認知経路「友人・知人の紹介」が56.4%で最も多い。

◇施設評価はすべての評価項目で非常に評価が高い

すべての評価項目で「満足」の割合が90%を超え、非常に評価が高い。

継続利用意向・意見要望に関するコメントでは、楽しかったという声のほか、優しくしてくれた・面白い、とスタッフの対応も評価されている。また、流れるプールが良かったという声も挙げられている。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が96.9%と、評価が非常に高い

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が96.9%、「まあ充分」が3.1%と評価が高い。5項目すべてで同様の傾向となっている。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2022年 7月3日	指定管理者講習	22名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。
2	2022年 7月3日	人権啓発研修	22名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。
3	採用後 随時	CS（顧客満足度）研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に、CS向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。
4	採用後 随時	コンプライアンス（法令遵守）研修	全スタッフ	法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。
	2022年 7月3日  採用後 随時	防犯・防災・緊急時対応 研修	全スタッフ	危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AEDの取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。
	2022年 7月3日  採用後 随時	接遇マナー研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。 職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。
	2022年 7月3日 採用後 随時	個人情報保護及び情報公開	全スタッフ	全プールを対象に個人情報保護法等の理解とプライバシーマークに基づいた研修を行いました。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
スタンプカードサービス	小学生以下を対象に1回のご利用につき1つスタンプを押印し10回分のスタンプを貯めたら無料券をプレゼントしました。大好評で継続利用の意向を高めることができました。	約160枚 配布	営業 期間中
共通回数券の発行	利用回数の多いご利用者への満足度向上のため、5時間利用分の料金で6時間(1時間券×6枚)利用できる回数券を用意しました。利用促進につながり複数回利用していただくことができました。	368枚 回収	営業 期間中
空気入れの貸出	エアーコンプレッサーを各プールに1台ずつ用意しました。空気を入れる時間を短縮し、利用者にも少しでも長くプールを楽しんでいただくことができました。	多数	営業 期間中
遊具の貸出	希望される利用者へ浮き輪の貸出を行いました。	多数	営業 期間中
アヒルと遊ぼう	子ども用プールに設置するビニールプールにアヒルの人形を沢山浮かべるイベントを開催し、多くの利用者を楽しんでいただきました。	多数	7月～9月 毎週 土日
ミニミニライフガード誕生!	希望される利用者へライフガードTシャツ・メガホン・監視キャップを身につけていただき、ライフガード体験をしていただきました。	11名	8月 11日
夏の思い出発表会	利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示しました。	多数	営業 期間中
無料開放デー	利用者の方々への感謝のため、プールを無料で開放しました。	87名	8月 31日
特別感謝デー	利用者の方々への感謝のため、1時間分の料金で2時間使用していただきます。 ※コロナのため未実施	未実施	未実施
宝探し(子供プール)	子どもの喜びそうなきれいな石やカラーボール等をプール内に沈めて、拾うイベントを開催しました。遊びの中で水に親んでいただきました。	各3名	7月 8月

宝探し (25Mプール)	25mプールを利用して水底に沈めた石やカラーボールを捕りに行くイベントを実施しました。	各10名	7月 8月
流れるプールを作ろう	コロナのため規模を縮小して、少人数で流れるプールをつくりました。一体感が生まれる楽しみを味わっていただきました。	各60名 以上	7月 8月
翻訳機の導入	外国人利用者がスムーズに利用できるように翻訳アプリを導入しました。POPを掲示してわかりやすい案内を出しているため、アプリの使用はありませんでした。	—	営業 期間中
エコキャップ活動	環境活動の一環として回収ボックスを配置して、ペットボトルキャップリサイクルに取り組みました。	多数	営業 期間中
運試しくじ	コロナ禍でも楽しんでいただける事業として、退場時にくじ引きを行いました。閑散期、悪天候時に実施し入場者数確保につながりました。	多数	営業 期間中

有料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

有料事業の実施なし

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
ろ過機点検	ろ過機整備	ユニ機工 (株)	55,000 円	3 回	6 月 7 月 9 月
廃棄物処理	廃棄物回収及び 処理	(有)林商会	123,447 円	随時	
プール槽内清掃	函体清掃	(株)スリー ウッド	184,800 円	1 回	6 月
水質検査	プール水質検査	(株)シェル 商事	66,110 円	2 回	7 月 8 月
利用者満足度 調査	利用者アンケートの実施、 モニタリング結果の作成	(株)MSS	43,200 円	1 回	8 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	8,559,000	0	8,559,000	8,559,000	0	
利用料金収入	1,617,000	0	1,617,000	948,600	668,400	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	10,176,000		10,176,000	9,507,600	668,400	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C = A+B)		(C-D)	
人件費	6,300,000		6,300,000	6,232,505	67,495	
給与・賃金	6,000,000		6,000,000	5,960,379	39,621	
社会保険料	0		0	0	0	
通勤手当	300,000		300,000	272,126	27,874	
福利厚生費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職者給付引当金繰入額			0		0	
事務費	598,000		598,000	864,780	-266,780	
旅費			0		0	
消耗品費	150,000		150,000	405,489	-255,489	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	100,000		100,000	0	100,000	
通信運搬費			0		0	
(横浜市への支払い分)			0		0	
(その他)			0		0	
備品購入費	25,000		25,000	104,456	-79,456	
保険料	45,000		45,000	36,850	8,150	
振込手数料			0		0	
リース料	228,000		228,000	317,985	-89,985	
手数料			0		0	
その他事務費	50,000		50,000		50,000	
自主事業費			0		0	

富岡八幡公園プール 令和4年度 事業報告書

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
管理費総合計	1,922,000		1,922,000	294,800	1,627,200	
光熱水費合計			0		0	
光熱水費（電気）			0		0	
光熱水費（ガス）			0		0	
光熱水費（水道）			0		0	
光熱水費（下水道）			0		0	
清掃費	165,000		165,000	184,800	-19,800	
修繕費	1,000,000		1,000,000	55,000	945,000	
機械警備費			0		0	
公園及び施設保全費			0		0	
施設(建物)・設備保守			0		0	
園地管理費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
その他保全費・園地管理費	657,000		657,000	55,000	602,000	
共益費（合築等の場合）						
公租公課	626,000		626,000	638,886	-12,886	
公租公課（事務所税）			0		0	
公租公課（消費税）			0		0	
公租公課（印紙税）			0		0	
その他公租公課			0		0	
事務経費	550,000		550,000	0	550,000	
雑費	180,000		180,000	1,195,733	-1,015,733	
支出合計	10,176,000		10,176,000	9,226,704	949,296	
差引	0		0	280,896	-280,896	

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	110,735	-60,735	
設置管理許可支出合計	50,000		50,000	23,256	26,744	
差引	0		0	87,479	-87,479	

今年度の収支報告

今年も制限をかけた運営になりましたが、天候に恵まれたこともあり、終日休場することなく営業ができました。しかしながら、前年は緊急事態宣言中の営業ということもあり、利用者がとても多かったです。今年は行動制限等がなかったため、プールに来場する利用者は減少傾向にありました。コロナ対策に関しても、2年目となり備品購入費なども適正な額を確保して営業しておりました。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
<p>業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)</p>	<p>各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価を85%以上取得</p>	<p>①閉場期間中、毎月責任者会議にて昨年度反省点から、今年度の運営方法について協議を進めました。 整理券配布方法について事前の周知、混乱を防ぐようにルールの一化、熱中症対策の強化を行えるよう準備を進めました。  開場期間中、昨年度の反省を活かし、整理券の配布について、HPやPOPなどにより事前に周知することができ、大きな混乱や苦情はありませんでした。また、熱中症対策として、テントの設置を行い利用者の満足度向上に努めました。  ②利用者満足度調査における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価 96.9%と高い評価をいただきました。</p>	◎	<p>①閉場期間中協議した内容をもとに、開場期間中、安心して、気持ちよく、楽しく利用していただけるよう、運営してまいります。  ②今年度の運営について振り返りを行い、来年度に向けての改善点をあげ、より利用者を楽しんでいただける運営を目指します。</p>

<p>業務運営2 (事業計画書様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画)</p>	<p>適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎ、各公園プール事故件数0件を目指します。 公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように人材育成を行います。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「職員の対応」の項目について「満足」の評価を80%以上取得 また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底致します。</p>	<p>①7/3(日)全スタッフを対象に菊名池公園プールにて、港北区篠原出張所消防員の方に普通救命講習をしていただきました。また、プールを使用して監視方法・救助方法・救急隊への引継ぎ方法などのシミュレーション訓練を実施して、スタッフの救助スキル及び監視のスキルアップに努めました。  全体研修に参加できなかったスタッフには、各プール責任者より随時研修を実施しました。  7/10(日)旭区役所内会議室にて希望者を対象に上級救命講習を開催しました。  ②利用者満足度調査における「職員対応」の項目について「満足」の評価 94.1%と目標以上の高い評価をいただきました。</p>	<p>◎</p> <p>①次年度は、全体研修を複数回実施することを検討いたします。  ②利用者満足度調査における「職員対応」の項目についてコロナの影響でお客様とのコミュニケーションを最低限に抑えたことから、評価が低くなったことも考えられます。  開場期間中、プールへの巡回を強化し、必要に応じてプールごとに研修を随時行い、利用者満足度向上に努めます。</p>
<p>業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)</p>	<p>自主事業を盛り込むことにより、利用者がさらにプールで楽しめる環境を創出します。施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「イベント・催しについて」の項目について「満足」の評価を</p>	<p>今年度はコロナ対策のために実施のタイミングや参加人数を制限しながら自主事業を実施しました。昨年度実施できなかった分、普段とは違うプールに大好評をいただきました。  また、コロナ禍でもできるイベントを開催し、より多くの方に楽しんでいただきました。</p>	<p>△</p> <p>今年度は、自主事業の参加人数を制限しましたが、次年度は参加人数を増やし、より多くの方に楽しんでいただけるようにいたします。</p>

	80%以上取得			
業務運営4 (事業計画書 様式3: 広報・プロモーションの取組)	誰でも不自由なくホームページを閲覧していただけるよう、WEBコンテンツのアクセスシビリティはレベルAAを達成基準としスマートフォンからの閲覧にも対応できるようにリニューアルします。	開場前HP閲覧者数 16,198 運営方法などをHP上に掲載しました。	△	昨年度の反省を踏まえてHPを改良し、利用者にわかりやすく、正確なご案内を迅速に発信してまいります。
業務運営5 (事業計画書 様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	地域の消防署と連携をして、消防職員及び消防団の訓練場所としてプールを提供いたします。 地産地消型の運営を目指し、自主事業の「ミニミニライフガード誕生!」を8月に1回開催いたします。 閉場中の場合に限り隣接する公園を用いたお祭りや、イベントの際にトイレや更衣場所としての施設を開放いたします。	菊名池公園プールでの全体研修の際に、港北消防署の救急隊員にご参加いただき、水難事故を想定した、救助から救急隊への搬送まで、消防署と合同訓練を実施しました。  自主事業の「ミニミニライフガード誕生」を8月に実施しました。	△	引き続き、地域消防団の訓練場や、閉場期間中、地域のイベントのトイレや更衣室場所として積極的に開放いたします。
業務運営6 (事業計画書 様式3: 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	新規自主事業として、ペットボトルキャップ回収事業を展開して、循環型社会に向けた取組をするとともに、利用者の方へSDGsの普及に努めます。 綱島公園プールに	本年度はプランターを設置することができませんでしたが、新規事業である、「ペットボトルキャップ回収」を実施し、SDGs普及に努めました。  開場期間中に実施した自主事業「ペットボトルキャップ回収」において、11プール合計16.40kg	○	引き続き自主事業として、環境に配慮した活動を展開し、SDGs普及に努めてまいります。

	て、子どもたちを対象にした水生昆虫救出イベントや、「緑をつくる」取組みとして、施設入口周辺にプランターを設置するなどして、地域の皆様が自然に触れることができる場所として利活用できるようイベントを開催いたします。	8,200個を回収し、認定NPO 邦人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付しました。		
業務運営7 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	プール開場までに、利用者にとって利便性が悪い・危険であると感じるような箇所を出来得る限り取除きます。利用者及びプール監視員に対するヒヤリハット図を作成し、施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼付いたします。	開場前に、危険な箇所等は取り除きました。  各プール危険な行為、禁止行為について引継ぎノートにて共有しました。	◎	利便性が悪い、危険性があると感じるような箇所について調査し、随時修繕を行います。
業務運営8 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	高圧洗浄機を用いた清掃を実施するなど、利用者が気持ちよく利用できる環境を整えます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価を	6/16(木)函体清掃作業を実施しました。  ①函体清掃終了後、晴天時随時タッチアップ作業を進めました。  開場準備期間に、高圧洗浄機を用いてトイレ内、プールサイド入口付近入念に清掃しました。  開場期間中、利用者が快適に利用できるよう、毎日開場前のプールサイド清掃・水中清掃を実施しました。	○	①利用者が快適に利用できるように、開場前、開場中の清掃を徹底してまいります。  ②利用者満足度調査における評価が低かった「施設の清潔さ」について更衣室、トイレなど施設の老朽化に伴う評価の低さについては早急な改

	75%以上取得。	雨や低気温での運営時は利用者がいない時間などを利用して、高圧洗浄などを行いました。  ②利用者満足度調査における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価 92%と高い評価をいただきました。		善は難しいですが、貴重なご意見と受け止め、改善への検討を行ってまいります。
業務運営9 (事業計画書様式4: 樹木、植栽等の管理)	・営業前に、市街地における貴重な緑地空間である公園施設の景観を損なわせないよう剪定を行います。 また、安全確保のために営業期間中も随時剪定作業を行います。	6/13(月)14(火)に剪定作業実施しました。  開場期間中も低木や雑草を剪定作業を行い、利用者に快適にご利用していただきました。	◎	開場前に、緑地空間を損なわせることなく、利用者が安全に利用できるように剪定業務を行います。  閉場期間中は、高木などで、根腐りしていないか、倒木の恐れがないかなど、巡回時に点検してまいります。
業務運営10 (事業計画書様式4: 巡視・清掃)	開場期間中、利用者の安全確保を第一に捉え事故が起きないようにプールサイド、プール槽の点検と清掃を毎日実施します。また、更衣室・トイレの清掃においては、スタッフのジョブローテーションに組み込み毎日実施します。 閉場期間中、巡回点検を月2回実施し、不具合箇所の早期発	閉場期間中 毎月巡回点検2回実施 【月例点検表】に記載  開場期間中は毎朝の水底確認業務、営業時間中はトイレチェック・更衣室の確認を毎時行い、利用者が快適に利用できるようにしました。	◎	引き続き開場期間中、毎日点検作業を行い安全安心のプールを提供いたします。  閉場期間中は、巡回点検を毎月2回実施し不具合箇所の早期発見に努めます。

	見に努めるとともに、月例点検表を作成し市に報告します。			
収支 (事業計画書 様式7:収入 確保、経費節 減策)	修繕費予算の完全消化を見据えて、見積合せを行うことによる経費削減を図りながら効果的な修繕を行います。備品・消耗品等の支出について予算額を超過しないよう、各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより、経費を削減いたします。	7/1 洗眼水栓交換 (株)ユニ機工 ¥31,350  8/5 事務所扉鍵修繕 (有)菊地建設 ¥23,650	○	引き続き予算額を超過しないよう、見積合せ、一括発注をまいります。